

秋の「図書館の日」

天高く馬肥ゆる秋。すっかり涼しくなり、空がどこまでも澄み渡っています。新米に秋刀魚やキノコ、果物も美味しい季節ですね。旬のものを食べると身体の中から元気になるのが分かります。

さて、10月22日は、「図書館の日」です。子ども達と一緒に図鑑を読んでみると「ねえねえ、これね、バッタの中で一番遠くまで飛ぶとよ。」や「あのね、体の中で一番大きな筋肉は何でしょうか?」と、いつの間にかものしり図鑑博士に私が教えられています。好きなものを夢中になって隅々まで観察しながら読んでいる目はキラキラしています。

今年の図鑑の日記念イベントは行えませんが、今月は、子ども達と沢山の図鑑を読みあう月にしたいと思います。



『まほうのハッピーハロウィン』
石津ちひろ作
岡田千晶絵
ブロンズ新社

子ども会のハロウィンに着ていく服を大好きなカボチャのドレスにしたみたい、初めて参加するあきとと一緒に「トリック・オア・トリート!」ピブリオでも秘密のプレゼントを計画中です。

ペンギン豆知識
ペンギンの仲間達 68

☆ペンギンクイズ
コガタペンギンに似ているが、翼の縁が白く体の大きさが少し大きいペンギンは、なにがペンギンでしょうか?



答え ハネシロペンギン

背中の羽毛の色は、コガタペンギンの方が濃い色だよ。
『絶景のエクスナレツシ』 澤井聖一 編集



おすすめの図鑑



『目で見てかんじて』
マナ・マリーニ、アンドリア・レイガ 著
広松由希子訳
河出書房新社より

今月は、図鑑の日にあわせて「子ども向け」「大人向け」「ペンギン」「健康」の4つのテーマで、図鑑展を開催します。

私たちが見ているこの景色。犬や猫、ウサギや牛や馬やカタツムリなど、動物たちはどんな風に見ているのでしょうか。視野・色と光・動きをとらえる能力・視力、おおよそ、この4つの違いで見え方は全く異なります。動物の目の部分をめくると見えている様子が分かる仕掛絵本図鑑、めくって確かめよう。もう一冊「見る」とはどどういうことか、きいたり、かいたり、さわったり、嗅いだり、五感で感じながら見えない世界までも見たい、図鑑のような絵本『目で見てかんじて』。きくと、あなたにしかならない世界がみえてくる。

司書 矢野 好美



『動物の見える世界 仕掛絵本図鑑』
ギヨーム・デュプラ 作
渡辺滋人 訳 創元社より

